

## 【スペイン】

### 9-10月の市場動向トピックス

- 2021年9月の訪日スペイン人数は、対2019年同月比99.1%減の100人であった。
- 2021年10月の訪日スペイン人数は、対2019年同月比99.3%減の100人であった。
- スペインをはじめ世界的なCOVID-19の感染拡大に起因して、日本政府による入国拒否、検疫強化等の対策がとられており、訪日旅行の実施が困難な状況である。

### 9-10月の主なプロモーション活動

- ✳ マドリード事務所ではスペイン旅行会社連盟(CEAV)と連携したBtoB事業として、旅行人材育成のため今年度6回のオンラインセミナーを予定しており、9月21日に第1回を、10月19日に第2回を実施した。今年度は日本の各地域に焦点をあてた内容となっており、第1回は関東周辺がテーマで、山梨県や東京都を紹介し、196名が参加した。第2回は北陸地方がテーマで、石川県や福井県、富山県を紹介し、145名が参加した。各回終了後に実施したアンケートによると、「あまり知られていない地域を知ることができた」という意見が複数あり、旅行会社関係者の理解度向上に貢献した。  
全6回のセミナーに参加した参加者には、マドリード事務所長とCEAV会長連名の修了証を授与する。
- ✳ 9月、旅行先としての日本の認知度を高めるため、ポッドキャスト上で5本のインタビューを公開した。トラベルジャーナリストのパコ・ナダル(Paco Nadal)氏が、東京オリンピック2020において金メダルを獲得した女性空手家のサンドラ・サンチェス(Sandra Sánchez)氏をはじめとする、5人の著名な親日スペイン人へ日本での旅行体験や日本文化についてインタビュー。SpotifyやApple Podcastsなどの音声メディアでコンテンツを公開し、当該事業に関するプレスリリースは、Europa Pressなど現地大手メディアに取り上げられ、675万人の媒体接触者数を獲得した。公開後3週間で、7,062回フルダウンロードされ、オリンピックというビッグイベントとのシナジー効果も生かして、訪日旅行への関心度を高める情報発信を行った。
- ✳ 同じく9月、Japonismo(日本に特化したウェブメディア)の日本関連書籍の発売を記念し、JNTO マドリード事務所のInstagram(@visitjapan\_es)でのライブ配信を含むB2C向けキャンペーンを実施した。ライブ配信は多くのリーチ数を獲得、配信中でも400件超のコメントが寄せられた。また、キャンペーン投稿記事において事前に質問を受け付け、同書を抽選でプレゼントする企画を行った結果、これも多くのコメントを獲得した。  
その他に事務所ではオウンドメディアを積極的に活用し、9-10月に中スペイン各地の出版社等と連携したプレゼントキャンペーンを計4回実施し、成果を上げている。



事務所ニュースレターでのセミナー告知と第1回セミナーの様子



マドリード事務所ポッドキャスト